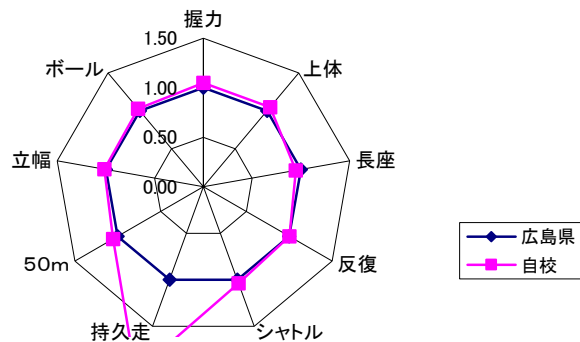


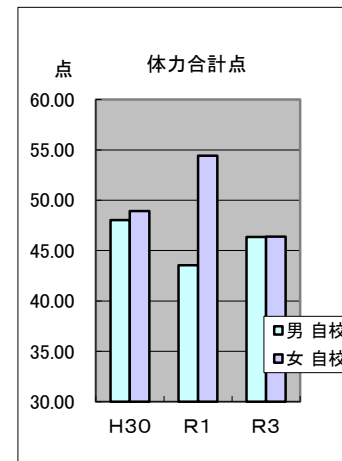
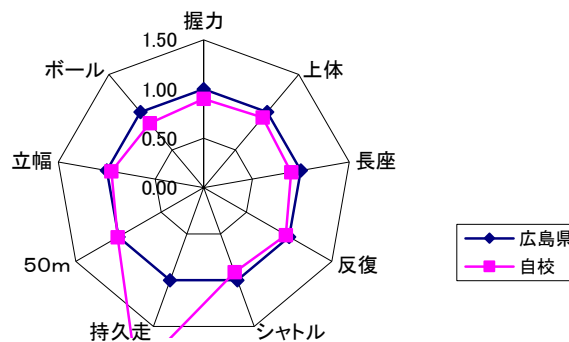
男子の体力合計点 学校 46.34 点 県平均 43.19点

女子の体力合計点 学校 46.38 点 県平均 50.88

体力・運動能力調査比較(中2男子)



体力・運動能力調査比較(中2女子)



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・2学年の男子が全国・県平均を上回っているが、その他の学年では県平均のみ上回っているか、どちらとも下回っている。良い記録を出そうと意欲は高く、スタートダッシュは勢いがあるものの、最後までトップスピードを維持させることが難しい生徒が多い。

②ハンドボール投げ(中学校区の課題種目)
 ・1・2学年の男子は全国・県平均を上回っているが、その他は全国・県平均を下回っている。
 ・男女ともに投げる機会の減少により、上半身と下半身が連動しない投げ方で投げる生徒が増えている。(足のステップが下半身と連動していない。)

③シャトルラン(自校の課題種目)
 ・2学年の男子が県平均を上回っているが、その他の学年は全国・県平均を下回っている。
 ・全学年新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置で、部活動の機会が減っている。また、昼の休憩などで外で体を動かしている様子が見られない。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

| | |
|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①呉市の課題種目 (50m走) 具体的な数値目標 (男子 0.3秒, 女子 0.2秒) | 具体的な取組内容 ・フォーム、スタート姿勢の指導を継続して行っていく。 ・ゴールラインの10m先にもう一本ラインを引き、そのラインをめがけて走ることによってゴールラインを全力で走り抜ける意識をもたせる。 ・マーカーやラダーを用いた動き作りのトレーニングを取り入れる。 |
| ②中学校区の課題種目 (ハンドボール投げ) 具体的な数値目標 (男子 5m, 女子 5m) | 具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・投球フォームと体の使い方の指導を継続して行う。 ・球技の単元以外でも投球動作の時間を増やしていく。 ・ジャベリックボールやラグビーボールを投げる活動を取り入れ、投球動作への意欲向上や基本技能の習得を図っていく。また、左右ともに投げる練習を導入し、動きを身につけさせる。 |
| ③自校の課題種目 (シャトルラン) 具体的な数値目標 (男子 5回, 女子 8回) | 具体的な取組内容 ・授業では、全学年の体力アップを考え、これまでの準備運動に加え、持久力を高めるトレーニングをBGMを使う等、楽しく継続的に取り組んでいく。 ・保健委員の声かけで外に出て活動する呼びかける。 |

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)